

## 三田市行財政構造改革方針(案)の重点改革項目における取り組み例の整理について

行財政構造改革方針(案)に記載の「考えられる取り組み(例)」は次のとおり整理できます。

重点改革項目	取り組み強化を検討するもの	新たに取り組むを検討するもの
I 市民等と行政の役割分担の見直しと協働の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金の整理・合理化</li> <li>・地域団体とテーマ型団体の連携の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり協議会についての考え方の整理と条例化</li> <li>・地域一括交付金の創設</li> <li>・地域における公共施設のあり方の検討</li> </ul>
II 個の尊重と共生による市民力・地域力の向上、地域活性化と社会保障経費の増大の抑制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノルディックウォーキング等スポーツの市民への普及</li> <li>・介護予防事業の推進</li> <li>・健康診査受診率の向上</li> <li>・生涯学習の成果の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域通貨としての健康マイレージ事業と地域活動への拡大</li> </ul>
III 総合戦略などの施策の実施による人口の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネーミングライツの推進</li> <li>・シティセールスの推進</li> <li>・総合戦略による交流人口・定住人口を増加させる取り組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業版ふるさと納税の導入</li> </ul>
IV 行政サービスの質の向上と行政運営事務の高効率化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理の推進</li> <li>・行政運営事務におけるPDCAサイクルの合理化(行政評価と予算編成、組織改正、人員配置等との有機的連携など)</li> <li>・総務事務のIT化等による効率化や委託の検討</li> <li>・時間外勤務削減の取り組みの検証と対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種カードのマイナンバーカードへの機能の統一</li> <li>・オープンデータ推進指針の策定</li> <li>・オープンデータによる行政の透明性の確保、地域社会の課題解決(防災・減災、交通、インフラ等)、地域振興(観光産業等)、企業などによる新たな産業創出及び雇用創出</li> <li>・会議の効率化のためのルールづくり</li> </ul>
V 財政構造の見直しによる歳出規模の抑制と債務の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策評価の結果と予算編成の連携</li> <li>・スクラップアンドビルドの促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策ごとの予算枠の設定</li> <li>・継続事業の事務事業評価の実施</li> <li>・公共施設の管理のあり方の検討</li> </ul>
VI 公共施設の機能の維持・強化とマネジメントの推進		<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設の維持・更新等に係る基金の創設</li> </ul>